

午後Ⅱ試験

問 1

出題趣旨

近年は、IT の進展によって、事業課題に対して IT を積極的に活用し、新たな事業・サービスを展開することが可能になっている。このような中、IT ストラテジストは、事業部門と協力して、IT を活用した業務改革を実施することによって、事業・サービスの優位性確保、新規顧客の獲得などの事業課題に対応することが求められている。

本問は、IT ストラテジストが実施した事業課題に対応するための業務改革とそのときに活用した IT、及び費用対効果の定量的な根拠とそのときに検討した項目を具体的に論述することを求めている。

本問では、論述を通じて、IT ストラテジストに必要な分析力・企画力・洞察力・行動力などを評価する。

問 2

出題趣旨

俊敏かつ柔軟な情報システムの実現、情報システムの開発・運用のコスト削減などの課題に取り組むために、情報システム基盤構成方針の一環としてクラウドコンピューティングの導入方針を策定し、その利点を生かす企業が増えている。導入方針の策定に当たっては、情報システムの全体を俯瞰し、長期的、総合的な観点にたって検討しなければならない。

本問は、情報システム基盤構成方針の一環としてのクラウドコンピューティングの導入方針の策定に当たって、IT ストラテジストが特に重要と考えたこと、策定した導入方針について具体的に論述することを求めている。

本問では、論述を通じて、IT ストラテジストに必要な構想力・企画力・問題発見力などを評価する。

問 3

出題趣旨

組込みシステムの IT ストラテジストは、企画を推進するために、要求事項をとりまとめる能力が求められている。その際に、機能要件以外にも性能、品質などの非機能要件を明確にする能力が必要である。

本問は、付加価値及び競争力をもった組込みシステムの企画・開発を行うために、各担当部門に開発する製品に対する非機能要件の洗い出しの依頼と調整、依頼した内容の妥当性の評価とどのように適用したかについて具体的に論述することを求めている。

本問では、論述を通じて組込みシステムの IT ストラテジストに必要な非機能要件をとりまとめる能力、調整能力、評価能力などを評価する。